



令和6年12月吉日

大会参加チーム、友好団体 各位

御礼

南京都少年野球連盟 城陽支部

支部長 松田 剛
大会委員長 木村 和孝

第10回城陽支部年間リーグ戦大会学童Cの部、チーム編成の厳しい中、18チームと多数のご参加をいただき、各9チームの2ブロックに分けての総当たり戦、延べ72試合のリーグ戦と、各ブロック上位3チームによる決勝トーナメントを実施しました。

今大会は4月27日に開幕し、天候にも恵まれ、また各チームの皆様にご理解、ご協力をいただき、無事に終了出来ましたことをご報告するとともに、心より厚く御礼申し上げます。

ジュニアの子供たちの育成を重点とする趣旨に対して各指導者の方が積極的に熱意を持って試合に取り組んで頂き有難うございました。

大会は4月27日に開幕、11月10日に予選リーグ戦を終了し、各ブロック上位4チームによる決勝トーナメント戦11月16日より行い、12月1日に太陽が丘第一野球場にて決勝戦を行い、12月7日鴻ノ巣山多目的グラウンドにて3位決定戦を行い、それぞれに表彰式も執り行い無事終了することが出来ました。

優勝されました桂友クラブは準決勝で、5月の予選リーグ戦では完封負けを喫した遷喬ジャガーズと対戦し、タイブレークの末、1対0で完封勝ちを収め、決勝戦でも1点差位の好試合を見事に切り抜け優勝を飾りました。

開幕当初の春に比べ、夏を越し秋の終盤を迎えるとチームも様変わりし、春先に勝ちあぐねていたチームが、終盤になってメキメキと頭角を現してくる、まさに年間を通して開催するリーグ戦の醍醐味が結果に表れたものと感じております。

育成を目的とする大会ですが勝つことも選手にとっては大きな励ましと成長の糧となると思います。選手、指導者の皆様おめでとうございます。

優勝チーム、入賞されたチームの皆様おめでとうございます。

優勝 桂友クラブ
準優勝 亀岡リトルイスタン
第3位 遷喬ジャガーズ
第4位 羽束師ラビット



長期間にわたり各大会の日程調整やグラウンドの変更等にご協力、ご理解して頂き無事大会を進めることが出来ましたことに感謝申し上げます。

次回第11回大会は、令和7年4月中旬からの開催を予定しております。
新チームで子供達が成長した元気な姿で参加して頂ける事を期待しております。
なお、詳細は、追ってご連絡致します。多くのチームの参加をお待ちしています。

以上